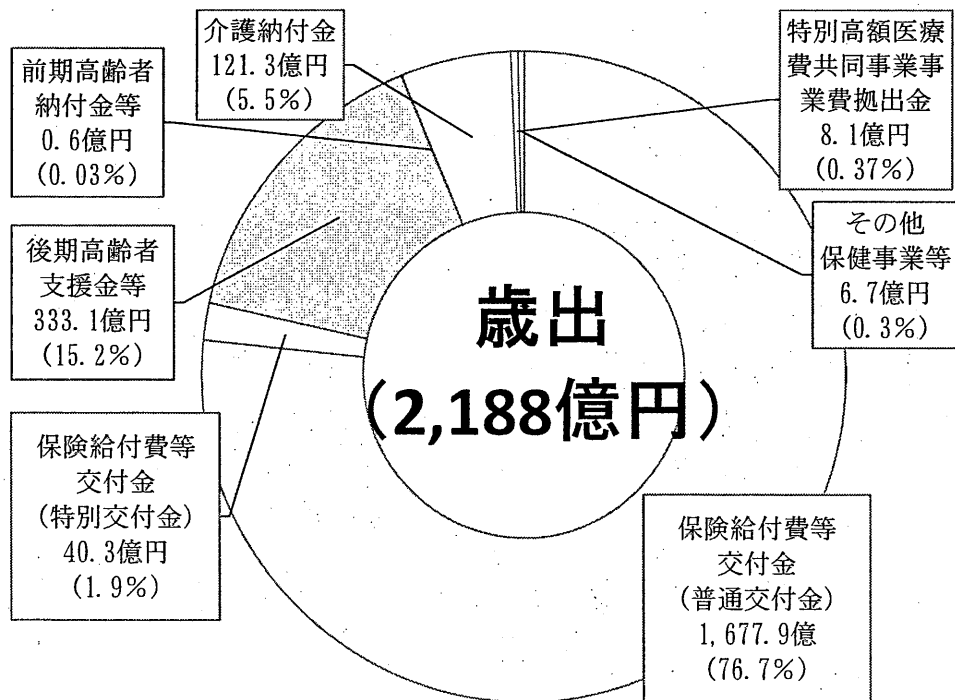
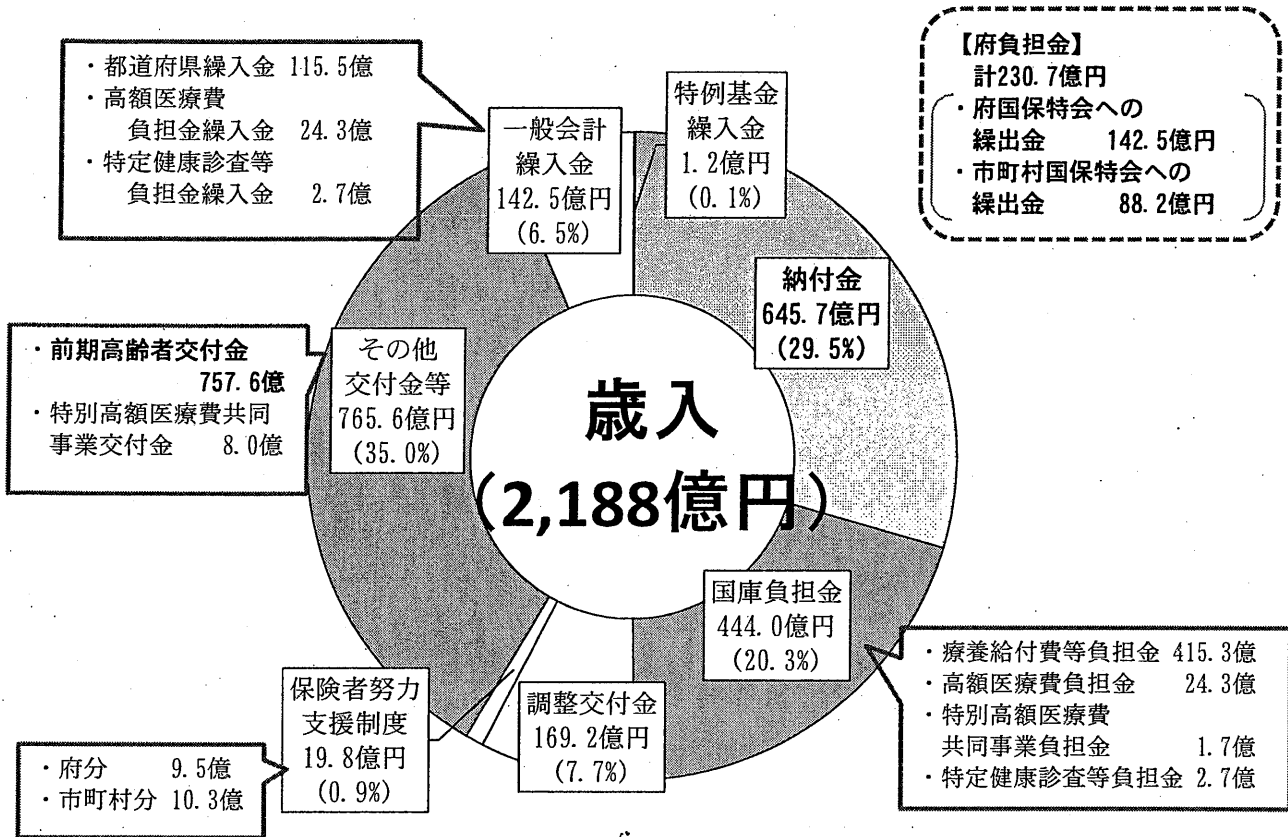
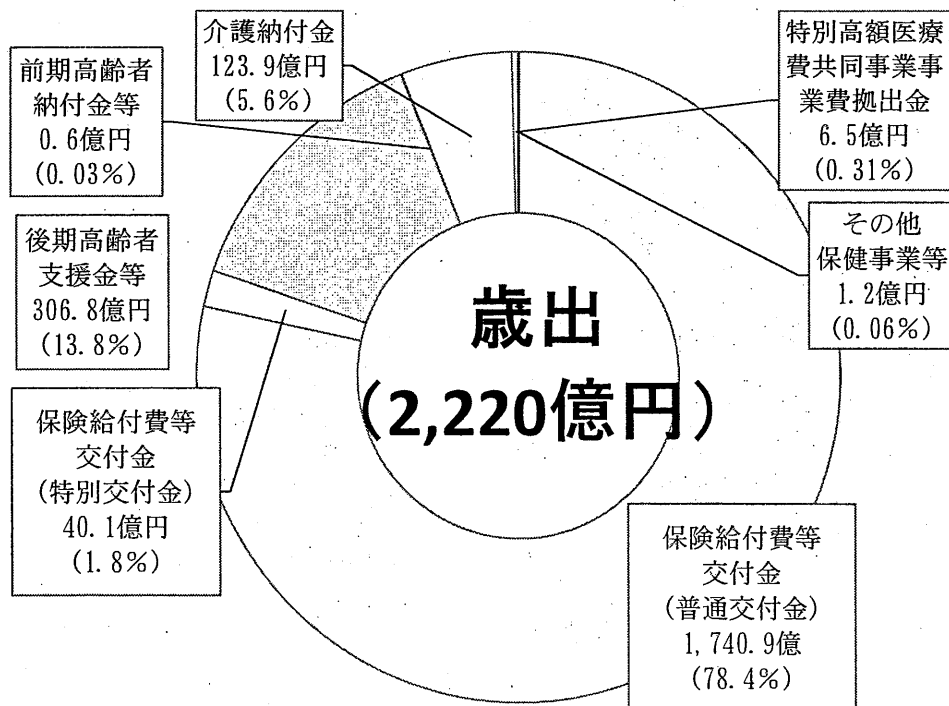
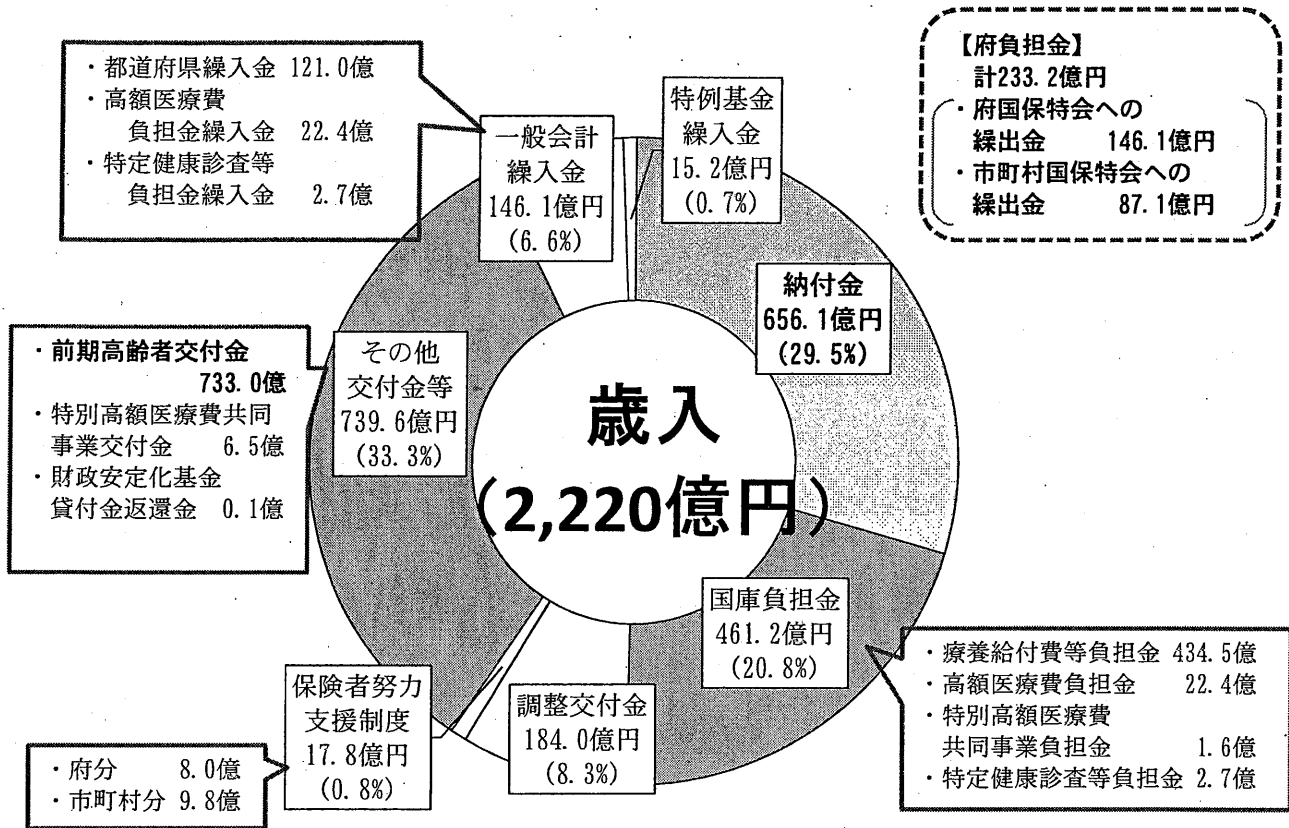


京都府国保特別会計の状況 (R5当初予算案)



京都府国保特別会計の状況(R4当初予算)



令和5年度 国保事業費納付金の算定結果

- 令和5年度の納付金は、府全体で646億円(令和4年度に比べ10億円の減(1.6%減))
1人当たりでは、府平均で134,401円(令和4年度に比べて5,099円の増(3.9%増))
＜主な増減要因＞
- ・ 被保険者数の減少(団塊の世代の後期高齢者医療制度への移行)による保険給付費の減 ▲63億円
 - ・ 後期高齢者支援金の増 +26億円
- 1人当たり納付金が一定割合(=1人当たり納付金の診療費の増+1%で設定)を超えないよう
激変緩和措置を実施
→ 国激変緩和財源1.4億円に加え、府特例基金1.1億円を活用
- 市町村は、納付金をベースに、独自事業分(保健事業、条例減免等)を加味して保険料を設定

市町村	令和4年度		令和5年度			
	納付金額 (百万円)	1人当たり (円)	納付金額 (百万円)		1人当たり (円)	
				対前年度比(%)		対前年度比(%)
府全体	65,612	129,302	64,569	98.4%	134,401	103.9%
京都市	37,138	130,922	37,070	99.8%	135,955	103.8%
福知山市	1,755	129,855	1,701	96.9%	137,081	105.6%
舞鶴市	1,876	121,529	1,827	97.4%	130,972	107.8%
綾部市	800	115,895	799	99.9%	122,230	105.5%
宇治市	4,526	125,329	4,374	96.6%	130,089	103.8%
宮津市	530	120,352	515	97.2%	126,597	105.2%
亀岡市	2,255	121,958	2,208	97.9%	126,408	103.6%
城陽市	1,991	125,537	1,917	96.3%	130,895	104.3%
向日市	1,379	138,417	1,300	94.3%	142,000	102.6%
長岡京市	1,948	141,008	1,879	96.5%	143,090	101.5%
八幡市	1,961	126,205	1,909	97.3%	130,025	103.0%
京田辺市	1,585	132,708	1,525	96.2%	137,826	103.9%
京丹後市	1,602	126,795	1,547	96.6%	133,292	105.1%
南丹市	873	125,894	821	94.0%	131,036	104.1%
木津川市	1,878	125,823	1,804	96.1%	130,975	104.1%
大山崎町	361	129,621	360	99.7%	133,603	103.1%
久御山町	510	146,688	478	93.7%	151,151	103.0%
井手町	194	119,827	186	95.9%	123,133	102.8%
宇治田原町	281	140,553	272	96.8%	142,178	101.2%
笠置町	45	129,872	44	97.8%	133,544	102.8%
和束町	144	117,355	136	94.4%	119,498	101.8%
精華町	812	129,214	790	97.3%	133,708	103.5%
南山城村	87	115,812	84	96.6%	118,233	102.1%
伊根町	77	119,340	75	97.4%	129,063	108.1%
京丹波町	419	123,403	389	92.8%	125,723	101.9%
与謝野町	585	122,786	548	93.7%	128,742	104.9%

国保事業費納付金等の推移

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
納付金	652 億円	615 億円	656 億円	646 億円
1人当たり納付金 (府平均)	124,196 円	118,122 円	129,302 円	134,401 円

医療給付費	1,737 億円	1,705 億円	1,741 億円	1,678 億円
1人当たり診療費	387,682 円	382,126 円	399,982 円	404,518 円
被保険者数	52.5 万人	52.1 万人	50.7 万人	48.0 万人
前期高齢者交付金	778 億円	802 億円	733 億円	758 億円
(概算交付分)	(795 億円)	(802 億円)	(764 億円)	(755 億円)
(精算返還/交付分)	(▲17 億円)	(0 億円)	(▲31 億円)	(3 億円)

国民健康保険事業の運営状況(運営方針策定時との比較)

項	目	策定時の実績	第2期策定時の実績	現状(時点修正)
第2 国民健康保険の医療に要する費用及び財政の見通し	世帯数(年度平均)	394,420世帯 (H27実績)	358,020世帯 (R1速報)	350,607世帯 (R3速報)
	被保険者数(年度平均)	639,401人 (H27実績)	545,140人 (R1速報)	523,237人 (R3速報)
	1人当たり医療費	365,132円 (H27実績)	378,252円 (H30実績)	404,693円 (R3速報)
	法定外繰入	18市町村・31億円 (H27実績)	17市町村・18.5億円 (H30実績)	17市町村・13.1億円 (R3実績)
第3 国保事業費納付金及び標準保険料率の算定方法に関する事項	うち決算補填等目的	8市町村・4.1億円 (H27実績)	3市町村・1.2億円 (H30実績)	1市町村・5.4億円 (R3実績)
	赤字市町村	8市町村・9億円 (H27実績)	3市町村・1.5億円 (H30実績)	1市町村・5.4億円 (R3実績)
	保険料方式	10市町村 (H28実績)	10市町村 (R1実績)	10市町村 (R4実績)
	保険料方式	16市町村 (H28実績)	16市町村 (R1実績)	16市町村 (R4実績)
第4 保険料の徴収の適正な実施に関する事項	納期	1市町村 (H28実績)	0市町村 (R1実績)	0市町村 (R4実績)
		24市町村 (H28実績)	25市町村 (R1実績)	25市町村 (R4実績)
		1市町村 (H28実績)	1市町村 (R1実績)	1市町村 (R4実績)
	算定方式	15市町村 (H28実績)	17市町村 (R1実績)	20市町村 (R4実績)
第5 保険給付の適正な実施に関する事項		11市町村 (H28実績)	9市町村 (R1実績)	6市町村 (R4実績)
	現年度(府平均)	93.80% (H27実績)	94.85% (H30実績)	96.29% (R3実績)
	滞納繰越分(府平均)	24.30% (H27実績)	28.36% (H30実績)	33.67% (R3実績)
	口座振替世帯率	52.45% (H27実績)	51.90% (H30実績)	52.77% (R3実績)
第5 保険給付の適正な実施に関する事項	滞納処分件数	4,642件 (H27実績)	6,402件 (H30実績)	6,070件 (R3実績)
	研修(収納率向上)	国保料(税)収納業務保険者研修会	同左	同左
	レセプト点検	15市町村 (H28実績)	18市町村 (R1実績)	19市町村 (R4実績)
		1市町村 (H28実績)	2市町村 (R1実績)	1市町村 (R4実績)
		10市町村 (H28実績)	6市町村 (R1実績)	6市町村 (R4実績)
	第三者行為求償	レセプト抽出・被保険者への確認	24市町村 (H29.8未)	25市町村 (R4.8未)
		損保協会等との連携対応	16市町村 (H29.8未)	16市町村 (R4.8未)
	療養費の支給の適正化	支給額	3,461百万円 (H30実績)	2,950百万円 (R3速報)
		柔道整復療養に係る被保険者(患者)照会	10市町村 (H28実績)	12市町村 (H30実績)
		給付点検調査	—	事務処理方針策定 (H30実績)
	不正利得の回収	—	委託規約策定 (R1実績)	

(注) 第三者行為求償の損保協会等との連携対応の数値について、会議後に訂正

項		目		策定時の実績	第2期策定時の実績	現状(時点修正)
第6 保健事業の充実(健康寿命の延伸)	特定健診(実施率)	府平均		32.0% (H27実績)	34.0% (H30実績)	28.8% (R2実績)
		全国市町村平均		36.3% (H27実績)	37.9% (H30実績)	33.7% (R2実績)
		国目標値(60%)以上		0市町村 (H26実績)	0市町村 (H29実績)	0市町村 (R2実績)
		全国上位3割内		4市町村 (H26実績)	7市町村 (H29実績)	7市町村 (R2実績)
	特定保健指導(実施率)	府平均		17.3% (H27実績)	20.9% (H30実績)	24.4% (R2実績)
		全国市町村平均		25.1% (H27実績)	28.9% (H30実績)	26.9% (R2実績)
		国目標値(60%)以上		0市町村 (H26実績)	1市町村 (H29実績)	1市町村 (R2実績)
		全国上位3割内		1市町村 (H26実績)	0市町村 (H29実績)	1市町村 (R2実績)
	後発医薬品	使用割合	府平均 ※1	60.0% (H27実績)	71.4% (H30実績)	76.1% (R2実績)
			全国上位3割内 ※2	4市町村 (H26実績)	0市町村 (H30実績)	1市町村 (R3実績)
差額通知実施			19市町村 (H27実績)	23市町村 (H30実績)	25市町村 (R3実績)	
第7 事務の広域的及び効率的な運営の推進	重複投薬への取組		3市町村 (H27実績)	23市町村 (R1実績)	25市町村 (R4状況)	
	糖尿病重症化予防事業の実施		7市町村 (H27実績)	26市町村 (R1実績)	26市町村 (R4状況)	
	データヘルス計画策定・中間見直し		19市町村 (H27実績)	26市町村 (R1実績)	26市町村 (R4状況)	
	システムの共同化		—	市町村事務処理標準システムの導入可否検討	国の自治体業務システムの標準化の動向を踏まえ検討	
	保険料・一部負担金の減免基準		「標準的な減免基準」(H23)を踏まえ、各市町村で策定	同左	同左	
	研修事業		府・国保連共催による初任者研修会・事務担当者研修会・事業運営研修会の開催	同左	同左	
広報事業		マスメディアやポスターによる啓発	同左	国民皆保険制度に係る広報資料作成 (R4予定)		
被保険者証と高齢受給者証の一体化			0市町村 (H28実績)	1市町村 (R1実績)	1市町村 (R4実績)	

※1 H27実績は薬局所在地ベース、H30実績分以降は被保険者住所ベース

※2 R3実績は保険者別使用割合実績(R4.3)から算出。

保険者努力支援交付金の獲得状況

1-1 取組評価分に係る市町村の状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
交付金額（国 500億円）	9.9 億円	9.9 億円	9.8 億円
各指標の加点獲得実績	R1実施状況を評価 特定健診関係及びがん検診はH29実績値、歯周病検診、後発医薬品の使用割合及び保険料(税)収納率はH30実績値により評価	R2実施状況を評価 特定健診関係、がん検診、重症化予防はH30実績値、歯周病検診、後発医薬品の使用割合及び保険料(税)収納率はR1実績値により評価	R3実施状況を評価 特定健診関係、がん検診、歯周病検診及び保険料(税)収納率はR1実績値、後発医薬品の使用割合はR2実績値により評価
	京都府 / 全国	京都府 / 全国	京都府 / 全国
共通① 特定健診受診率・特定保健指導実施率・メタボ該当者及び予備群の減少率	22.12 / 38.75	20.58 / 41.49	38.08 / 47.69
共通② がん検診受診率・歯周疾患(病)検診受診率	17.04 / 27.69	18.19 / 29.59	27.04 / 36.98
共通③ 糖尿病等の重症化予防の取組の実施状況	92.69 / 101.93	92.31 / 96.68	102.31 / 105.93
共通④ 個人インセンティブ・分かりやすい情報提供	68.46 / 75.36	68.27 / 78.86	37.50 / 42.04
共通⑤ 重複服薬者に対する取組の実施状況	32.69 / 41.07	42.69 / 41.56	46.15 / 42.98
共通⑥ 後発医薬品の促進の取組・使用割合	18.81 / 54.56	15.19 / 58.03	14.42 / 70.96
固有① 収納率向上に関する取組の実施状況	53.65 / 40.02	41.54 / 35	57.31 / 46.49
固有② データヘルス計画策定状況	34.54 / 38.02	38.73 / 36.43	29.62 / 27.35
固有③ 医療費通知の取組の実施状況	16.73 / 23.52	17.31 / 24.14	16.92 / 19.56
固有④ 地域包括ケア推進の取組の実施状況	14.42 / 16.59	13.27 / 14.7	23.27 / 22.11
固有⑤ 第三者求償の取組の実施状況	26.38 / 31.21	28.08 / 32.6	23.31 / 35.84
固有⑥ 適正かつ健全な事業運営の実施状況	65.81 / 66.59	66.96 / 69.71	67.54 / 66.97
合計得点	463.35 / 555.30	463.12 / 558.80	483.46 / 564.91
全国順位	41位	43位	42位

1-2 取組評価分に係る京都府の状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
交付金額（国 500億円）	9.1 億円	11.7 億円	8.1 億円
各指標の加点獲得実績	京都府 / 全国	京都府 / 全国	京都府 / 全国
	京都府 / 全国	京都府 / 全国	京都府 / 全国
指標① 主な市町村指標の都道府県単位評価 ※体制構築加点含む ※R2:体制構築加点なし	54 / 58.66	36 / 59.13	55 / 66.83
指標② 都道府県の医療費適正化に関する評価	10 / 25.51	48 / 26.13	10 / 25.06
指標③ 都道府県の取組状況に関する評価	95 / 85.79	69 / 70.49	80 / 81.11
合計	159 / 169.96	153 / 155.74	145 / 173.00
全国順位	30位	27位	39位

2 事業費分・事業費連動分に係る状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費分	67,844千円	111,686千円	152,125千円
市町村分	55,683千円	93,039千円	128,880千円
都道府県分	12,161千円	18,647千円	23,245千円
事業費連動分	669,396千円	559,959千円	568,709千円

ヘルス博

KYOTO 2022

リアル開催

2023 1.23 MON

場所 京都産業会館ホール2F 10:00-16:00

プログラム

10:00~10:20 OPENING TALK SHOW オープニングトークショー

『ヘルス博大学開校!知事と学ぶ健康クイズ!』

健康をテーマにクイズ形式で楽しく学んでいきます。



京都府知事

にし おき たか とし
西脇 隆俊 氏

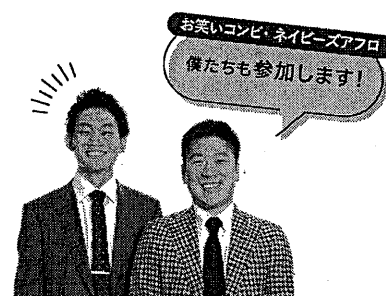
趣味はマラソン、テニスなど
スポーツ全般



きょうと健康大使

き むら ゆう いち
木村 祐一 氏

吉本興業所属お笑いタレント
京都府出身 特技は料理



10:20~10:30 きょうと健康づくり実践企業 表彰式

「きょうと健康づくり実践企業認証制度」とは、職員のがん検診受診率の向上や健康づくりに取り組む企業を京都府が認証し、その取り組みを公表するものです。

2022年度は計68社が参加し、特に優れた取り組みを行った5社の企業の表彰を行います。

最優秀賞 第一工業製薬株式会社
優秀賞 株式会社GSユアサ 長田野事業所
住友生命保険相互会社 京都支社
トクデン株式会社
特別賞 JOHNNAN株式会社

10:30~16:00 企業・団体出展

計20の企業・団体による健康づくりや健康経営に関する展示を行っています。

10:30~16:00 健康に関する動画コンテンツ上映 ※ステージの準備が整い次第、上映いたします。

事前録画

会場内のメインモニターにて、特別講演をはじめ健康づくりに関する動画を常時上映しています。

①特別講演(約30分)

『まさか。32歳でガン告知』 ～妻に支えられた僕～

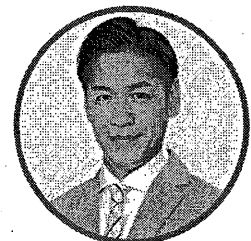
32歳という年齢で宣告された腎臓がん。
がん治療をうけながら働き、結婚し、ついに父親に。
病を経験したからこそ拓けた道のりを、芸人らしく
明るく楽しくお話しします。

はんにや

かわしま
川島 ofレジェンド 氏

Profile

お笑い芸人。2005年4月、金田哲と共にお笑いコンビ・はんにやを結成。
2020年、川島章良から現名称に改名。



②健康づくりに関する動画

- 1) 吉本お笑いコンビ・きやろっときやべつによる「京都府健康づくり対策について」(約5分)
- 2) 吉本お笑いコンビ・レギュラーによる「オリジナル認知症予防体操」(約10分)
- 3) タニタ健康セミナー「仕事効率をアップさせるための食事術～働く世代のパフォーマンスを高める食事～」(約30分)
- 4) 全国健康保険協会 京都支部「保健事業～健康づくりへのサポート～」(約14分)
- 5) 全国健康保険協会 京都支部「健康の現在値(いま)が見える場所」(約2分)
- 6) 全国健康保険協会 京都支部「みんなでスッキリ!お薬マインドUPDATE」(約2分)

A 特定検診・特定保健指導・各種計画と評価

- A1 株式会社データホライゾン / DeSCヘルスケア株式会社
継続的な健康・運動習慣づくりを支援するアプリ「kencom」のご紹介
- A2 harmo株式会社
調剤PHRによるリアルタイム治療実態把握&通知サービス、おくすり御守のご紹介
- A3 株式会社ハピタスケア
効果的な保健指導実施に向けた介入施策の提供、データ解析

B 生活習慣病・介護・認知症の予防

- B1 トレジェムバイオフィーマ株式会社
健康寿命の延伸に向けた歯の再生治療薬の開発
- B2 エーザイ株式会社
介護予防事業に活用できる脳の健康度チェック「のうKNOW」のご紹介
- B3 キッコーマンニュートリケア・ジャパン株式会社
低塩調味料”からだ想いだしわりシリーズ”、排尿ケア対策商品のご紹介
- B4 第一工業製薬株式会社
健康寿命の延伸を目指したライフサイエンス事業のご紹介
- B5 Noster株式会社
メタボローム解析サービスおよび腸内菌叢解析サービスのご紹介
- B6 株式会社ケプロ
フレイル・認知症などに関わる歩行速度を測定する「チャミ」のご紹介

C 健康経営・職場環境整備

- C1 ミツフジ株式会社
スマートウォッチ型・ベルト型ウェアラブルデバイス等のご紹介
- C2 Flora株式会社
健康経営を支援する働く女性向けアプリ「Flora for Biz」のご紹介
- C3 株式会社アドバンスト・メディア
AI音声認識技術 AmiVoice Cloud Platform等のご紹介
- C4 ヘルスケアテクノロジーズ株式会社
24時間365日健康をサポートできるヘルスケアアプリ「HELPO」のご紹介
- C5 株式会社フォレストホームサービス
オフィスドリンクサーバーWACOMS、家庭用浄水器 WACOMSのご紹介
- C6 株式会社飯田照明
導光板 LED照明” FLAT☆STAR” シリーズとウイルス除菌装置のご紹介
- C7 カゴメ株式会社
野菜摂取量を推定できる「ベジチェック」のご紹介

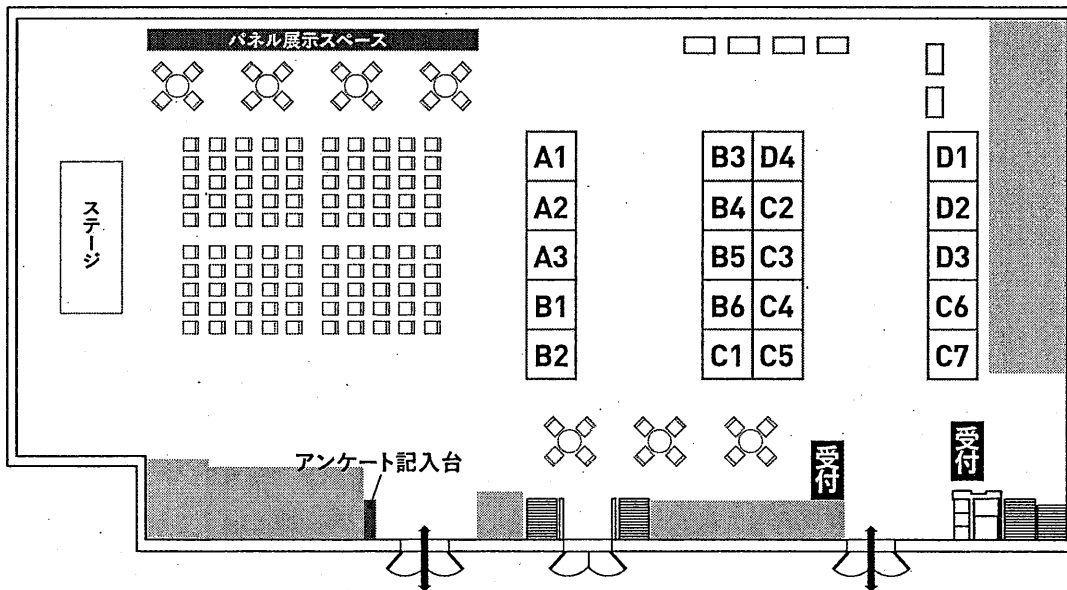
D 府民健康づくり・健康チェック

- D1 全国健康保険協会 京都支部
健康測定（インボディ測定、AGEs糖化度測定、ストレスチェック）
- D2 京都府立医科大学 地域保健医療疫学
社会医学よろず相談：地域に溶け込む健康経営、ナッジ理論と実践例等のご紹介
- D3 京都府立医科大学 循環器・腎臓内科学
長寿コホート研究のご紹介
- D4 京都腎臓病総合対策推進協議会
楽しく学ぶ塩スタンプラリー

出展企業・団体の詳しい情報はヘルス博特設サイトでご覧いただけます! >



MAP



オンラインでも開催!

2023
1.23 MON > **2.23** THU

ヘルス博KYOTO 2022はオンラインでも1か月間開催しています。
特別講演などの健康に関する動画から
出展企業・団体の取り組み紹介など多彩なコンテンツを掲載。
ぜひヘルス博特設サイトにもお立ち寄りください。

ヘルス博KYOTO 2022

<https://healthhaku-kyoto.com/>



主催：京都府、きょうと健康長寿推進府民会議、京都府がん対策推進府民会議
後援：京都商工会議所、京都府商工会連合会、(公社)京都工業会、(公財)京都産業21、京都府医療保険者協議会

令和5年度当初予算案 (令和4年度2月補正含む)

主要事項説明資料

※一部抜粋

健康福祉部

令和5年度当初予算案主要事項(令和4年度2月補正含む)説明

健康福祉部・建設交通部

事業名	京都式地域包括ケアセカンドステージ事業費		新規・継続の別		継続(一部新規)	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	3,369,726千円 (うち国民健康保険事業特別会計 63,927千円)		195,719	90,000	2,990,463	93,544
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる「あんしん社会」を構築するため、医療、介護、福祉のサービスを一体的に提供する地域包括ケアの実現に向けて介護予防体制を強化するとともに、京都地域包括ケア推進機構を中心にオール京都体制での取組を推進</p> <p>2 事業内容 (丸数字は担当課名を示す)</p> <p>(1) 地域支え合い型生活支援推進事業 200,333千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域における介護予防や生活支援の促進 48,800千円 (②) 高齢者が地域の担い手として活躍できる人材育成や住民主体の通いの場の再開に向けた支援など、市町村が行う介護予防・生活支援事業等への支援の推進 データヘルスの推進など市町村域を越えた課題への対応 86,027千円 きょうと健康長寿・未病改善センターの運営やエビデンスに基づく (①②③⑦⑨) データヘルスの推進など、市町村が実施する健康増進事業への支援 市町村や団体等が活動しやすい土壌づくり 65,506千円 (②) 京都地域包括ケア推進機構の運営や各保健所に設置した共助型生活支援推進隊による働きかけ <p>(2) 地域包括ケア基盤の整備等 3,169,393千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域包括ケア基盤の整備【一部新規】 3,007,118千円 介護施設の整備に対する支援や在宅医療提供体制の充実など、地域包括ケア基盤の整備を促進するとともに、新たに府内における法人後見制度を推進 認知症施策の推進 95,580千円 (②) 認知症になっても本人の意志が尊重され、住みなれた地域で安心して暮らし続けることができる社会づくりの推進 リハビリテーションプロジェクトの推進 66,695千円 (④) 急性期から回復期、維持・生活期まで継続した総合リハビリテーション提供体制を推進 					
担当課 ・ 担当名	①健康福祉総務課 企画調整係 ②高齢者支援課 介護計画・企画係 ③医療保険政策課 あんしん医療推進係 ④リハビリテーション支援センター リハビリテーション支援係 ⑤地域福祉推進課 福祉人材・法人指導係 ⑥障害者支援課 地域支援・企画係 ⑦健康対策課 健康長寿係 ⑧医療課 地域医療係 ⑨薬務課 薬物対策・企画係 ⑩住宅課 計画係		課・担当 電話番号		075-414-4548 075-414-4578 075-414-4576 075-251-5387 075-414-4561 075-414-4611 075-414-4724 075-414-4744 075-414-4756 075-414-5358	

令和5年度当初予算案主要事項(令和4年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	歯と口の健康づくり事業費		新規・継続の別		継続	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	29,090千円		3,381	-	14,313	11,396
事業内容 〔目的対象方法等〕	<p>1 趣 旨 京都府歯と口の健康づくり推進条例に基づき、乳幼児期、学齢期、成人期、高齢期などライフステージや環境に応じた歯と口の健康づくり対策を推進</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 歯科専門職人材育成研修事業</p> <p>① 災害時歯科保健医療活動研修 災害時の避難所等における歯科保健医療活動が実施できる人材を育成するための研修を実施</p> <p>② 歯科専門職向け糖尿病重症化予防研修 歯科専門職を対象に、糖尿病重症化予防のための他職種連携等についての研修を実施</p> <p>(2) フッ素による子どものむし歯予防事業 市町村が行う幼児・小学生を対象とするフッ化物塗布・洗口事業への助成</p> <p>(3) 働き盛り歯周病予防啓発事業 事業主へのセミナー等の歯科保健活動や、事業所訪問歯科健診・保健指導を実施</p> <p>(4) 障害者等歯科健診・指導事業 障害者及び要介護高齢者などの歯周疾患予防や改善のための健診・保健指導を実施</p> <p>(5) 在宅要介護者口腔支援体制整備事業 ・訪問歯科診療に対応できる人材の養成 ・地域の中核となる病院等と在宅医療に関する検討会の開催 ・多職種との連携体制を構築し、訪問歯科診療体制整備を推進 ・ICTを活用した要介護者の口腔機能管理・食支援を推進</p> <p>(6) 大学等における歯科保健向上モデル事業 臨時 大学生等の口腔内の状況や歯科保健行動の実態を把握するため、歯科健診やアンケート、啓発等をモデル的に実施</p>					
担当課・担当名	健康対策課 健康長寿係			課・担当 電話番号	075-414-5686	

令和5年度当初予算案主要事項(令和4年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	がん対策総合推進事業費		新規・継続の別		継続																																			
	予算額	242,569千円	国庫	起債	その他	一般財源																																		
			98,793	-	39,631	104,145																																		
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 京都府がん対策推進条例に基づき、がん検診受診率の向上をはじめ、がん教育の推進、相談支援の強化、がん医療提供体制の充実など、総合的ながん対策を推進する</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分 ・ 内 容</th> <th>予算額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">予防・早期発見</td> </tr> <tr> <td>こども胃がん予防ピロリ菌根絶 がん教育を実施する高校等を対象としたピロリ菌検査及び1次除菌治療費を助成</td> <td>6,300</td> </tr> <tr> <td>受動喫煙防止対策の推進 改正健康増進法の周知啓発、受動喫煙防止憲章による府民運動の展開</td> <td>1,200</td> </tr> <tr> <td>がん教育の推進 がん経験者等によるがん教育・啓発</td> <td>9,000</td> </tr> <tr> <td>100万人がん検診啓発の推進 ・スマホユーザー等ががん検診をWEBで申込ができる環境を整備 ・NPOと協働したイベントや府民へのがん検診受診促進の啓発</td> <td>4,100</td> </tr> <tr> <td>がん予防・検診の推進 ・各保健所において府民参加型の予防事業を実施 ・がん検診精度管理向上、胃内視鏡検診体制整備や市町村休日総合がん検診の支援等、受診環境整備を推進</td> <td>6,714</td> </tr> <tr> <td>健康づくり(がん予防)推進員 企業における健康づくりや健(検)診の受診勧奨</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">医療体制整備</td> </tr> <tr> <td>がん診療連携拠点病院機能強化 拠点病院等における相談支援、緩和ケア等のがん対策の取組強化への助成</td> <td>139,037</td> </tr> <tr> <td>在宅がん医療の推進 地域の医療機関のがん対応力向上に向けた研修の実施と連携体制の構築</td> <td>9,500</td> </tr> <tr> <td>がん登録の推進 がん登録により罹患率等の分析を実施</td> <td>26,772</td> </tr> <tr> <td colspan="2">相談・患者支援</td> </tr> <tr> <td>総合相談窓口の運営 がん患者の支援を充実するためのがん総合相談窓口を運営</td> <td>20,646</td> </tr> <tr> <td>小児・AYA世代がん患者の支援 生殖機能温存療法(卵子等保存)・温存後生殖補助医療に係る経費の助成</td> <td>17,600</td> </tr> <tr> <td colspan="2">推進体制</td> </tr> <tr> <td>がん対策推進府民会議の運営</td> <td>700</td> </tr> </tbody> </table>						区 分 ・ 内 容	予算額 (千円)	予防・早期発見		こども胃がん予防ピロリ菌根絶 がん教育を実施する高校等を対象としたピロリ菌検査及び1次除菌治療費を助成	6,300	受動喫煙防止対策の推進 改正健康増進法の周知啓発、受動喫煙防止憲章による府民運動の展開	1,200	がん教育の推進 がん経験者等によるがん教育・啓発	9,000	100万人がん検診啓発の推進 ・スマホユーザー等ががん検診をWEBで申込ができる環境を整備 ・NPOと協働したイベントや府民へのがん検診受診促進の啓発	4,100	がん予防・検診の推進 ・各保健所において府民参加型の予防事業を実施 ・がん検診精度管理向上、胃内視鏡検診体制整備や市町村休日総合がん検診の支援等、受診環境整備を推進	6,714	健康づくり(がん予防)推進員 企業における健康づくりや健(検)診の受診勧奨	1,000	医療体制整備		がん診療連携拠点病院機能強化 拠点病院等における相談支援、緩和ケア等のがん対策の取組強化への助成	139,037	在宅がん医療の推進 地域の医療機関のがん対応力向上に向けた研修の実施と連携体制の構築	9,500	がん登録の推進 がん登録により罹患率等の分析を実施	26,772	相談・患者支援		総合相談窓口の運営 がん患者の支援を充実するためのがん総合相談窓口を運営	20,646	小児・AYA世代がん患者の支援 生殖機能温存療法(卵子等保存)・温存後生殖補助医療に係る経費の助成	17,600	推進体制		がん対策推進府民会議の運営	700
	区 分 ・ 内 容	予算額 (千円)																																						
予防・早期発見																																								
こども胃がん予防ピロリ菌根絶 がん教育を実施する高校等を対象としたピロリ菌検査及び1次除菌治療費を助成	6,300																																							
受動喫煙防止対策の推進 改正健康増進法の周知啓発、受動喫煙防止憲章による府民運動の展開	1,200																																							
がん教育の推進 がん経験者等によるがん教育・啓発	9,000																																							
100万人がん検診啓発の推進 ・スマホユーザー等ががん検診をWEBで申込ができる環境を整備 ・NPOと協働したイベントや府民へのがん検診受診促進の啓発	4,100																																							
がん予防・検診の推進 ・各保健所において府民参加型の予防事業を実施 ・がん検診精度管理向上、胃内視鏡検診体制整備や市町村休日総合がん検診の支援等、受診環境整備を推進	6,714																																							
健康づくり(がん予防)推進員 企業における健康づくりや健(検)診の受診勧奨	1,000																																							
医療体制整備																																								
がん診療連携拠点病院機能強化 拠点病院等における相談支援、緩和ケア等のがん対策の取組強化への助成	139,037																																							
在宅がん医療の推進 地域の医療機関のがん対応力向上に向けた研修の実施と連携体制の構築	9,500																																							
がん登録の推進 がん登録により罹患率等の分析を実施	26,772																																							
相談・患者支援																																								
総合相談窓口の運営 がん患者の支援を充実するためのがん総合相談窓口を運営	20,646																																							
小児・AYA世代がん患者の支援 生殖機能温存療法(卵子等保存)・温存後生殖補助医療に係る経費の助成	17,600																																							
推進体制																																								
がん対策推進府民会議の運営	700																																							
担当課	健康対策課		健康長寿係		課・担当	075-414-4724																																		
担当名	"		がん対策係		電話番号	075-414-4739																																		

令和5年度当初予算案主要事項(令和4年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	肝炎対策費		新規・ 継続の別	継 続		
	予 算 額	114,887 千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
			57,664	-	-	57,223
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 ウイルス性肝炎（B型、C型）について、感染の予防や早期発見、早期かつ適切な治療による病状の進行防止等を図るため、総合的な肝炎対策を実施</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 肝炎医療費助成事業 104,152 千円 B型及びC型ウイルス性肝炎のインターフェロンフリー及び核酸アナログ製剤治療等に係る医療費の助成</p> <p>(2) 肝がん・重度肝硬変医療費助成事業 1,195 千円 肝がん・重度肝硬変患者の医療費助成</p> <p>(3) 肝炎ウイルス検査等強化事業 1,781 千円 保健所、医療機関における無料肝炎ウイルス検査の実施</p> <p>(4) ウイルス性肝炎患者の重症化予防推進事業 366 千円 検査陽性者に対する受診勧奨、精密検査費用の助成</p> <p>(5) 肝炎コーディネーターの養成 40 千円 肝炎に関する正しい知識の普及や受検促進のために、医師、看護師、薬剤師、行政職員など多様な職種を対象に肝炎コーディネーターを養成</p> <p>(6) 肝疾患相談センターの運営等 7,353 千円 肝炎に関する相談支援体制の充実</p>					
担当課 ・ 担当名	健 康 対 策 課 が ん 対 策 係		課・担当 電話番号	075-414-4739		

令和5年度当初予算案主要事項(令和4年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	循環器病対策事業費		新規・ 継続の別	新規		
予算額	11,000 千円		国庫	起債	その他	一般財源
			5,000	-	1,000	5,000
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 循環器病の多角的な対策を講じるため、「京都府循環器病対策推進計画」に基づき、病気のステージに応じた切れ目のない循環器医療ネットワークを構築するとともに、循環器病に係る相談支援体制を整備する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 循環器医療ネットワーク構築事業 1,000千円 (②) 府内各医療機関の担うべき役割や患者情報の共有を図るための体制を検討するため、「循環器医療ワーキング(仮称)」を設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病気のステージに応じた切れ目のない循環器医療体制構築のための、各医療機関の機能(役割)を整理 ・各医療機関の患者情報を共有するためのシステム規格等の検討 <p>(2) 京都府脳卒中・心臓病等総合支援センター事業 10,000千円 (①) 循環器病のうち、脳卒中、心臓病に特化した専門性とネットワークを持つ京都大学医学部附属病院及び京都府立医科大学附属病院に脳卒中・心臓病等総合支援センターを設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・循環器病患者・家族の相談支援窓口の運営 ・府内の地域医療ネットワークや学会等の関係団体、他府県医療機関と連携し、地域の医療機関等に対し、最新医療や制度に関する情報提供等を行い、診療や患者支援機能の向上を支援 					
担当課 ・ 担当名	① 健康対策課 健康長寿係 ② 医療人材確保係		課・担当 電話番号	075-414-4724 075-414-4716		



京都府循環器病対策推進計画の概要

I. 循環器病の特徴

脳卒中や心血管病その他の循環器病（「循環器病」）は我が国の主要な死亡原因であるとともに、健康寿命を阻害する重要な要因である。循環器病はその罹患率と死亡率の高さから、患者とその家族、さらには社会経済への負担が非常に大きい疾患である。

II. 基本方針

健康寿命の延伸及び年齢調整死亡率の減少を目指し、そのための個別施策である「循環器病の予防や正しい知識の普及啓発」、「保健、医療及び福祉に係るサービスの提供体制の充実」を展開し、さらに本府独自の重点施策を実施する。

計画期間は令和4年度から5年度までの2年間とする。

III. 全体目標

「健康寿命の延伸」、「循環器病の年齢調整死亡率の低減」を目指す。他の施策とも総合し、2040年までに健康寿命を3年以上延伸する。

表：京都府の健康寿命と循環器病の年齢調整死亡率

	令和元年			
	平成22年		平成27年	
	男性	女性	男性	女性
健康寿命	70.40年 (20位)	73.50年 (22位)	72.71年 (19位)	73.68年 (47位)
脳血管疾患の年齢調整死亡率 (10万人あたり)	平成22年		平成27年	
	男性	女性	男性	女性
心疾患の年齢調整死亡率 (10万人あたり)	39.6人 (45位)	23.1人 (42位)	33.1人 (44位)	18.8人 (40位)
	76.2人 (17位)	41.7人 (13位)	69.6人 (16位)	37.6人 (11位)

IV. 重点施策

- ① ビッグデータやICTを活用したエビデンスに基づく循環器病対策の推進
- ② 病気のステージに応じた切れ目のない循環器医療ネットワークの構築
- ③ 急性期から回復期、維持期・生活期に係るリハビリテーション体制の構築
- ④ 循環器病に係る相談支援体制の整備および後遺症対策の充実

V. 個別施策

現状と課題

展開

取り組むべき施策

1. 循環器病の予防や正しい知識の普及啓発

循環器病は、急激に病態が変化する場合があるものの、適切な治療により予後が改善できる可能性があるため、発症後早急に適切な治療を開始する必要があり、速やかに適切な治療を提供する医療機関を受診することが重要である。このためにも府民に対して、循環器病の前兆及び症状、発症時の対処法並びに早期受診の重要性に関する知識の啓発が重要である。

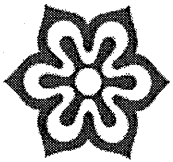
2. 保健、医療及び福祉に係るサービスの提供体制の充実

- ① 循環器病を予防する健診の普及や取組の推進
- ② 救急搬送体制の整備
- ③ 救急医療の確保をはじめとした循環器病に係る医療提供体制の構築
- ④ 社会連携に基づく循環器病対策・循環器病患者支援
- ⑤ リハビリテーション等の取組
- ⑥ 循環器病に関する適切な情報提供・相談支援
- ⑦ 循環器病の緩和ケア
- ⑧ 循環器病の後遺症を有する者に対する支援
- ⑨ 治療と仕事の両立支援・就労支援
- ⑩ 小児期・若年期からの配慮が必要な循環器病への対策

令和5年度当初予算案主要事項(令和4年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	福祉医療制度充実費		新規・ 継続の別	継続																						
予算額	6,453,705千円	国庫	起債	その他	一般財源																					
		-	-	-	6,453,705																					
事業内容 【目的 対象 方法等】	<p>1 趣 旨</p> <p>府民の医療に係る経済的な負担を軽減し、府民の健康の保持・増進を図るため、福祉医療制度を維持・拡充</p> <p>2 子育て支援医療助成の拡充</p> <p>子どもが健やかに育ち、誰もが安心して子どもを生み育てることができる、子育てしやすい環境づくりの一環として、子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、制度を拡充（3歳～小学校卒業までの児童に係る通院時の自己負担上限額を引下げ）</p> <p>【制度概要】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>現 行</th> <th>拡充後（R5 秋頃から拡充予定）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通 院</td> <td>3歳未満：1医療機関200円/月 3歳～ 中学校卒業まで：1,500円/月</td> <td>小学校卒業まで：1医療機関200円/月 中学生 ：1,500円/月</td> </tr> <tr> <td>入 院</td> <td colspan="2">中学校卒業まで：1医療機関200円/月</td> </tr> </tbody> </table> <p>※所得制限なし</p> <p>3 事業概要（各福祉医療制度の予算額）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>予算額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京都子育て支援医療助成費（再掲）</td> <td>2,422,432</td> </tr> <tr> <td>ひとり親家庭医療給付事業助成費</td> <td>868,883</td> </tr> <tr> <td>重度心身障害児(者)医療給付事業助成費</td> <td>1,906,740</td> </tr> <tr> <td>重度心身障害老人健康管理事業助成費</td> <td>1,030,050</td> </tr> <tr> <td>老人医療給付事業助成費</td> <td>225,600</td> </tr> </tbody> </table>						現 行	拡充後（R5 秋頃から拡充予定）	通 院	3歳未満：1医療機関200円/月 3歳～ 中学校卒業まで：1,500円/月	小学校卒業まで：1医療機関200円/月 中学生 ：1,500円/月	入 院	中学校卒業まで：1医療機関200円/月		事業名	予算額(千円)	京都子育て支援医療助成費（再掲）	2,422,432	ひとり親家庭医療給付事業助成費	868,883	重度心身障害児(者)医療給付事業助成費	1,906,740	重度心身障害老人健康管理事業助成費	1,030,050	老人医療給付事業助成費	225,600
		現 行	拡充後（R5 秋頃から拡充予定）																							
	通 院	3歳未満：1医療機関200円/月 3歳～ 中学校卒業まで：1,500円/月	小学校卒業まで：1医療機関200円/月 中学生 ：1,500円/月																							
	入 院	中学校卒業まで：1医療機関200円/月																								
事業名	予算額(千円)																									
京都子育て支援医療助成費（再掲）	2,422,432																									
ひとり親家庭医療給付事業助成費	868,883																									
重度心身障害児(者)医療給付事業助成費	1,906,740																									
重度心身障害老人健康管理事業助成費	1,030,050																									
老人医療給付事業助成費	225,600																									
担当課	医療保険政策課 あんしん医療推進係		課・担当	075-414-4576																						
担当名			電話番号																							



(3) 子育て環境日本一・京都

拡

京都子育て支援医療助成費

24.2億円規模

子育て家庭の経済的負担を更に軽減させるため、制度を拡充

令和5年秋頃
から開始予定

ポイント

通院の自己負担上限額を200円(月・医療機関)とする対象を
小学校卒業まで拡大

現行

入院	中学校卒業まで:200円/月・医療機関
通院	0~2歳:200円/月・医療機関 3歳~中学校卒業まで:1,500円/月



拡充後

入院	中学校卒業まで:200円/月・医療機関
通院	小学校卒業まで:200円/月・医療機関 中学生:1,500円/月

既に独自の子育て医療費助成制度があり、今回の拡充で財政負担が軽減される
市町村においては、軽減分を活用して子育て支援策を充実